

藤沢の人のお名前

八柳 修之

散歩の範囲を 1 km 以内に拡大すると鶴沼も範囲に入る。鶴沼は勝って別荘地であったから、文士や著名人が住んだ。その旧宅を示した古い住宅街詳細図もあり散歩し文士と作品に思いをよせるのはもよいが、現に住んでいる人もおりこの企画はやめた。以前、元会長の江尻さんから、街中を歩くときはウインドウに映る自分の歩き姿見て姿勢をチェックする。住宅地を歩くときは珍しい苗字がないか見て歩くのもよいと聞いたことがある。ちらっと横目で表札を見る。表札色々である。古い表札日本赤十字社員、住所、電話番号まで書いてあるのはよくない。最近は横書き姓が多い。二世帯名表示はマスオさんか。私の住む川名は砂川さんが多い。コンビニに仲間さんという人がおられた。「いいお名前ですね」と言ったら、「仲吉さんという人が沖縄にいますよ」と。副会長の弥勒寺さんは有難い良いお名前である。弥勒寺という町名があるから藤沢には沢山おられるかと思っただ、「苗字由来ネット」で検索すると、全国に約 50 人しかいない、そのうち 10 人が藤沢在住だから弥勒寺さんの家族だけであろう。私の苗字も珍しい部類に入るが、全国に 1400 人、そのうち 530 人が秋田県に居住、秋田市には八柳氏の起源八柳神明神社があり昨年訪ねた。

藤沢市の人口は 435 千人（男 215 千人、女 220 千人）、世帯数 192 千、一世帯当たり 2.27 人である。NHK 人気番組、日本人のお名前ならぬ、藤沢市のお名前ランキングを「名字由来ネット」で検索して見た。藤沢市のベスト 10 は以下のとおりである。調査方法は 2019 年 9 月時点の政府発表統計と全国電話帳データによる推計という。近年、個人情報、オレオレ詐欺防止、スマホの普及によって電話帖に登録する人が少なくなり、藤沢市の電話帳は 35 頁にしか過ぎない。

藤沢市ランキング			全国ランキング		
1 位	鈴木さん	約 890 人	1 位	佐藤さん	約 1871 千人
2 位	佐藤さん	約 710 人	2 位	鈴木さん	約 1,797 千人
3 位	高橋さん	約 630 人	3 位	高橋さん	約 1,411 千人
4 位	小林さん	約 460 人	4 位	田中さん	約 1,335 千人
5 位	田中さん	約 450 人	5 位	伊藤さん	約 1,074 千人
6 位	加藤さん	約 410 人	6 位	渡辺さん	約 1063 千人
6 位	渡辺さん	約 410 人	7 位	山本さん	約 1,050 千人
8 位	吉田さん	約 340 人	8 位	中村さん	約 1,044 千人
8 位	石井さん	約 340 人	9 位	小林さん	約 1,028 千人
10 位	井上さん	約 310 人	10 位	加藤さん	約 887 千人

日本人の名字は 30 万種類もあり、そのうち 7,000 種類が 96%カバー、ランク 10 位内が総人口の約 10%カバーするという。藤沢のお名前ランキングは全国ランキングと比べるとさほど差異は見られない。全国的に見ると、鈴木さんは東京、神奈川、千葉、埼玉に多く、佐藤さんは北海道、東北。田中さん、山本さんは関西、九州の一部に多いとされる。沖縄は比嘉、金城、大城、新垣など 20 種類に限定され、いずれも琉球王国時代からの名字であるという。前 HP の管理人の石井さんは藤沢では 8 位であるが全国レベルでは 29 位で 397 千人である。藤沢市の電話帳で石井姓を調べてみると 120 件、石川地区にやや多い。栃木県下野国河内郡石井が発祥地である。私の苗字は珍しい部類に入るが、全国に 1400 人、そのうち 530 人が秋田県に居住、秋田市には八柳氏の起源八柳神明神社があり昨年訪ねた。

STAY HOME、時間がたっぷりあるので、インターネットでご自分の苗字、由来について調べて見るのもよい機会です。推理小説的楽しさがあります。図書館にある大田亨の「姓氏家名大辞典」、吉田東伍の「大日本地名大辞典」、なども参考になります。横浜中央図書館に所蔵されていれば地方史など取り寄せることができます。

蛇足ながら、「藤沢郷土誌」の著者加藤徳衛門は藤沢の珍名番付を挙げている。後藤医院と鵜沼の医療事情で見たお医者さんの富士山（たかし）、鵜沼に廣志天然。おまけの全国区になると仙台に首切断、根室に腹帯締松、大井町に福内鬼外、福島に法螺吹造、以下、素麺清蔵、三毛猫蔵、横枕楽吉、瓜野たね、大場かめ、程野よさ、大洞ふき、有馬せん。それにしてもよく調べたものです。大場かめさんなど女性は大場さんに嫁いで不幸にも大場かめになったことであろう。落語のネタになりそうです。ほかに加藤は藤沢の弓道、謡曲家、義太夫、狩猟と魚釣り天狗、碁将棋番付など掲載している。古くから藤沢にお住まいの方は縁者のお名前があるかもしれません。

参考：「藤沢郷土誌」の著者加藤徳衛門 HP:名字由来ネット。